

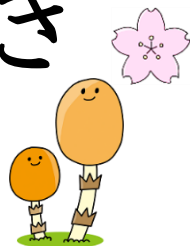
令和3年 4月9日



1学期

せせらぎ

教室だより



日野市立南平小学校
きこえの教室
ことばの教室 せせらぎ
直通電話 042-594-0578

心掛けを前向きに

校長 石川 誠

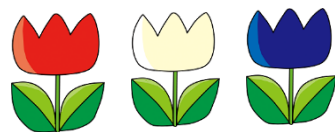
入学式で新しい一年生を迎え、いよいよ令和3年度が始まりました。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

年度の始まりは、新しい環境での生活や新しい人間関係がスタートすることが多いので、緊張感もありますが、心機一転、新しい気持ちで迎えることのできる貴重な時間でもあります。そんな4月、お子さんの様子はいかがでしょうか。

さて、私は過去にお世話になった先輩からこんな助言をいただいた経験があります。新しい職場で仕事をするようになった年、先輩から「今年一年の目標は？」と尋ねられました。初めての職場・初めての仲間との出会いです。私にとって分からないことだらけだったので「みなさんに迷惑をかけないようにしたいです。」と答えました。するとその先輩は「前向きな表現をすると、心掛けだけでなく行動も前向きになりますよ。」とアドバイスをくださいました。謙虚に、と思って発した言葉でしたが、それが自分の行動にブレーキをかけていたのかと、はっとさせられたことを覚えています。

子供たちは、年度のはじめに目標を立てます。そこで発せられる言葉は「～ができるようになりたい。」「～を頑張る。」と前向きな表現が多いことに気付きます。

私たちは、そんな子供たちの前向きな心掛けを後押しできるよう個に応じた支援を大切にしていきます。目標に到達するまでの個人差がありますが、我々の心掛けも前向きに努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



令和3年度のせせらぎは、難聴学級が1学級（児童数6名）、言語学級が3学級（児童数50名）で、担当教員は6人でスタートします。今年度の職員は次の通りです。どうぞ よろしくお願ひします。

校 長 いしかわ まこと 石川 誠 副校長 ふじかわ だいさく 藤川 大作

担 任 こうざい たえこ 香西 妙子（主任） わたなべ かおり 渡辺 武藤 加菜

やまざき ようこ こせき まな や べ まさこ 山崎 陽子 古関 真菜 矢部 昌子（産休育休代替）

4月の予定

9日（金）～16日（金） 在籍校訪問

19日（月）1学期指導開始

※今年度の個別指導計画を順次作成します。【本人の願い】は、せせらぎでの学習中に考えます。【保護者の願い】【担任の願い】欄へのご記入をお願いいたします。



5月の予定

10日（月）第1回吃音グループ学習（せせらぎまつり）

25日（火）第1回きこえグループ学習（せせらぎまつり）



せせらぎの感染症対策

①マスクかフェイスシールドの着用及びシールドの設置

指導する際に使用する机にはシールドを設置し、飛沫が飛ばないようにしています。せせらぎでは構音指導を行うことがあります。構音指導では口腔器官のトレーニングをしたり、口形の確認をしたりすることがありますが、その際は、マスクを外し、代わりにフェイスシールドを着用します。

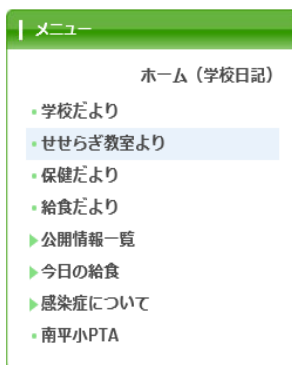
②指導室の消毒・換気

指導や面談が終わる毎に、机・椅子・教具・フェイスシールド等の消毒作業をしています。また、指導中は窓やドアを開けたり換気扇を使用したりして、換気できるようにしています。

③待合室の利用制限

せせらぎでは、お子様の指導中に保護者の方が利用できるように待合室を用意しています。昨年度は緊急事態宣言を受けて利用を制限させていただいていましたが、今年度は状況を見て利用できるようにする予定です。ご利用の際には他の利用者の方との間隔を空けてご利用ください。

今年度も引き続き感染症対策をしながら指導していきます。



【メニュー欄】

ホームページのお知らせ

日野市立南平小学校ホームページの「メニュー」から、せせらぎが発信した情報を見ることができるようになりました！せせらぎだよりの他にも、日頃のせせらぎでの様子やグループ学習の様子、ちょっとしたコラムなどを発信する予定です。ぜひご覧ください。



※新型コロナウイルスの影響により、これらの計画が変更になることもあります。その際は、追って個別に連絡いたします。

1年間よろしくお願い致します。

せせらぎとは？

このようなお子さんが通う教室です。



【ことばの教室】

☆正しい発音をすることが難しい。

- (例) ◇さかな→たかな、せみ→てみ、そら→とら（サ行音→タ行音）
◇からす→たらす、つくえ→つつえ、こくご→ととご（カ行音→タ行音）
◇らいおん→だいおん、れもん→でもん、ろうか→どうか（ラ行音→ダ行音）
◇ひこうき→きこうき、はち→はき（イキシチニヒミリの音がひずむ）
◇鼻づまり、あるいは、息が鼻から抜けるような声で話す。

たかな？

⇒構音指導を行います。

☆話しことばのリズムが乱れる。（^{きつおん}吃音）

- (例) ◇ある音を繰り返す。「ぼ、ぼ、ぼく…」

◇ある音を引きのばす。「ぼーくね、そーれでさあ…」

◇話そうと思っても、なかなかことばが出ず、やっと出てても不自然な息づかいや、一音一音とぎれたことばになる。「…ぼっ、ぼっ、ぼっくね…」

⇒吃音についての基礎知識を身に付ける指導とともに、吃音のある児童と関わるグループ指導を行います。

ぼーくね



ぼ、ぼ、ぼく

☆言いたいことをうまく表現することが苦手。

- (例) ◇ことばの理解力はあるのに、体験したこと、考えていることを、相手に伝えるように整理して話すことができない。

◇話したいことのイメージはあるのに、そのことばが思い浮かばない。

⇒語彙を増やす指導や、適切に言葉を使用するための指導を行います。

☆特定の学習につまずきがある。

- (例) ◇板書が難しい。文字の形が整わず、枠の中に書けない。鏡文字になる。

◇文字が読めても、文章になると読みがたどたどしく、文意が理解できない。

◇漢字は読めるが、正しく書くことができない。

⇒本人に合った学習方法を探りながら学習のサポートをするとともに、自分で適切な方法を選んで学習できるように指導します。



☆（上記に加えて）生活面に心配がある。

- (例) ◇聞き間違いや聞き逃しが多く、指示通りの行動をとることが難しい。

◇体育の着替えなどをゆっくり行い、時間を見通した行動をとることが苦手。

⇒在籍学級と連携し、安心して学校生活を送れるようなサポートを考え実施します。

【きこえの教室】

☆聞こえにくさや話しにくさを感じている。

- (例) ◇ささやき声で話しかけると、聞き取れないことがある。

◇よく聞き返したり、逆に、話しかけても振り向かなかったりすることがある。

◇サ行など、うまく発音できない音がある。

◇学校の聴力検査で再検査になった。

⇒個別指導やグループ学習を通して自身の聞こえについて考え、理解を深められるようにします。また、必要に応じてことばの学習や教科の補充学習を行います。定期的に聴力検査を行い、聴力管理をします。

